

伊賀市社協 だより

令和2年7月1日発行

No.172

7月号



新型コロナウイルス対策 緊急支援募金

にご協力ください

目標募金額 **300万円**

(6月1日時点第1目標)

「今日、食べるものがない」、「明日から住むところがない」

伊賀市社協では、このような新型コロナウイルスの影響に伴った、
様々な生活問題に対し、緊急支援活動を行っています。
今、助けが必要な方々に支援を届けるため、ご協力をお願いいたします。

● みなさまの寄付でできること(例) ●

あなたのご寄付で、例えば次のような活動が行われ、生活にお困りの方を支援します。

3,500円で、
1人分の緊急食糧
セット 1週間分



5,000円で、
子ども用
紙おむつ1ヶ月分



10万円で、
コロナの困りごとに役立つ
情報発信 0.5ヶ月分



募集内容 寄付金および食糧

(カップ麺・レトルト食品(ご飯・おかず等)・缶詰・飲料等、保存の可能なもの)

▶ 緊急メッセージ

新型コロナによって、仕事を失った、食べるものがない、住む場所がない、人と繋がれなくなったなど、様々な問題が起こっています。このような危機的な状況で、取り返しがつかないことになる問題が起きないように、社会福祉協議会は自らの使命として、活動を拡大しています。

コロナ緊急支援活動へのみなさまのご支援をお願いいたします。

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 会長

福壽 勇

おしえて★

その②9 「社協会費ってなんだぐり？」の巻

地域のふくし



ぼく、三重県伊賀市の観光大使、いが☆グリオだぐりよ！伊賀市に住んでいる小学校3年生として、だいすきな伊賀のふくしのこと、もっと知りたいだぐりっ★

今月お答えするのは
東部圏域課いがまち地域センターの野田守です。社協会費について、ご紹介します。



ねえねえ、社協会費ってなんだぐり？

社協会費は、ボランティア活動、福祉教育、小地域の福祉活動など、『誰もが安心して暮らせる地域づくり』と、住民主体の地域福祉活動を実施するための、大切な財源の一つとなっています。そして社協会員になることは、社協事業を財源面から支えていただくと共に、地域福祉活動への積極的なご参加をいただくことにつながるんですよ。



ナルホド、地域福祉への参加方法のひとつだぐりね。会費は全世帯加入だぐり？

会費は、社協事業に賛同する方に加入していただく、任意加入ですよ。社協は身近な地域課題に対し、市民のみなさんの理解や共感を得ながら、共に課題解決に向けて挑戦し続けています。賛同いただける方が多いほど地域活動が充実し、暮らしやすいまちにつながりますので、会費へのご理解・ご協力をよろしくお願いします。



●社協会費事業の一例●



●地域食堂開設支援(上野)



●いがまちボランティアまつり



●あなたわたしもおたがいさま講座(島ヶ原)



●地域福祉に関する情報発信(全市)



●春のほほえみのつどい(青山)

社協会費は、安心して暮らせる福祉のまちづくりの一員として参加する方法のひとつなんだぐりね！



●阿山4自治福祉講演会



●大山田ふれあい・いきいきサロン連絡会研修会

赤い羽根共同募金配分事業助成団体一覧

あなたも、まちも、いきいき!!

ふれあい・いきいきサロン

子育てサロン・
子どもの居場所
13か所 (R2年6月現在)

◆伊賀市内ふれあい子育てサロン・子どもの居場所実施団体一覧

会名称	活動場所	開催日	開催時間	対象者 (子どもの年齢等)
リズム体操	いがまち公民館	月2回/第2・4土	17:00~18:00	障がい等共通した当事者・その他(障害児の親)
幼児サークルつくしんぼ	西部公民館 2F	週1回/木	10:30~11:30	子育て中の親・子ども1~3歳
ツイズ伊賀	島ヶ原子育て支援センター	年6回/土	10:00~14:00	子育て中の親・子ども0~12歳・祖父母
プチモモ	主にハイトピア伊賀 4F	月1回/火	9:30~12:00	子育て中の親・子ども0~12歳と兄弟児
てんとうむし	ハイトピア伊賀 4F	月1回	10:30~11:30	子育て中の親・子ども0~4歳
かんべ元気っ子広場	神戸地区市民センター	年10回/第1月	10:00~11:30	子育て中の親・子ども0~3歳
虹のおくりもの	ゆめぼりすセンター・東部地区市民センター	月1~2回/日	10:00~12:00	障がい当事者と親・子育て中の親・子ども1~11歳
ひまわりの花	伊賀市総合福祉会館	年12回/土・日	10:00~16:00	子育て中の親・子ども1~12歳
ハートフルママ	大山田福祉センター	月1~2回	10:00~11:30	子育て中の親・子ども0~3歳
プレいちご	いがまち保健福祉センター	月1回/第3月	10:30~13:30	子育て中の親・未就園児
おもちゃ図書館あそび	いがまち保健福祉センター	月1回/第4土	13:30~16:00	子育て中の親・子ども0~18歳・障がい者
こそだち応援隊しゃぼんだま	青山福祉センター他	月1回	10:00~11:30	子育て中の親・子ども0~2歳
育児サークルあいあい	青山福祉センター他	月1回/月~金	10:30~15:00	子育て中の親・子ども0~6歳と兄弟児・園児

【訂正】 6月号のサロン紹介において、一部記載内容に誤りがございましたので、ここに訂正しお詫び申し上げます。
 (誤)掲載漏れ⇒(正)追記「石川にこここサロン(河合)」 「馬田区ふれあいサロン(河合)」 「サロンにくみ(河合)」
 (誤)「ひまわりサロン界外(玉滝)」⇒(正)削除
 ※掲載団体(共同募金事業助成団体)のほか、自主運営されているサロンもあります。

令和元年は、施設や食事等に対するご意見が138件、職員に対するご意見が103件の合計241件で、職員に対する満足度が43%、全体満足度は18%となっております。私たち事務部門では施設に対する要望の改善を行っており、昨年度ご意見頂いた要望の実績では、バス停付近の道路舗装、中庭の花壇整備、駐車場区画修繕を行いました。今後も患者さんに満足していただけるよう病院環境の整備等の改善を進めてまいります。

また、感謝のお気持ちや励ましの言葉は、職員のモチベーションを高め、よりよい医療を提供するための原動力となっております。毎月月初めに「患者さんの声」の内容及び当院からの回答を院内に掲示するとともにホームページにも掲載いたしますので、お気付きの点、ご意見、ご要望等ございましたら「患者さんの声」にご投函下さい。

●院内ボランティア募集について

当院では、患者サービスの一層の向上を図り、地域住民のニーズに応える病院にするため、病院ボランティアを募集しています。活動内容は、外来フロアなどの病院案内、自力歩行困難な患者さんに対する援助、病院建物周辺の環境美化等あり、外来診療日の午前8時30分から正午までの月2回以上の活動を予定しています。

皆さんからご支援をいただき、当院を利用する患者さんにとってよりよい環境の中で安心して医療を受けることができる環境作りができればと考えています。ボランティアの皆さんと共に患者サービスの向上に努力していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

伊賀市立上野総合市民病院
 ☎0595(24) 1111



「患者さんの声について」
 伊賀市立上野総合市民病院
 事務部長 森澤 謙二



社協議会 事業報告

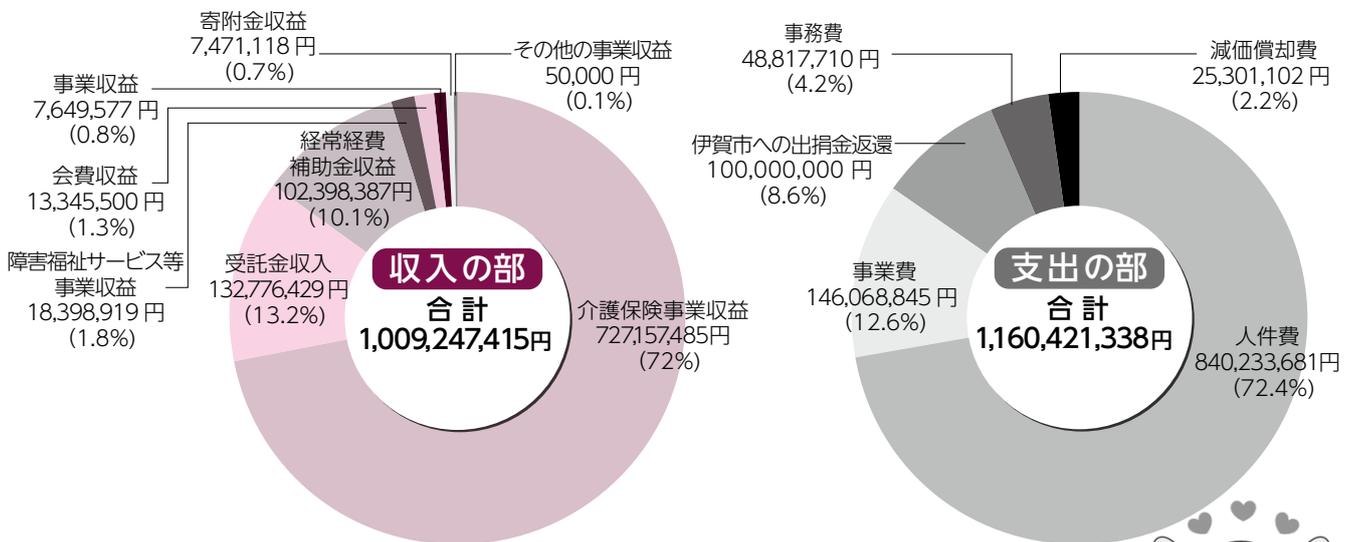


福祉サービス事業部

◆介護保険サービス・自立支援サービス事業

3事業所／身体介護、生活援助、通院等乗降介助、介護予防事業、障害福祉サービス事業
 延べ利用件数 4,071件／延べ訪問回数 57,931回／延べ訪問時間数 50,139時間
 6事業所／小規模多機能型居宅介護 1事業所
 延べ利用件数 4,661件／延べ利用回数 38,078回／延べ開所日数 1,939日
 3事業所／延べ給付管理件数 11,998件／介護予防支援業務
 地域センター地域福祉・介護サービス部門連携会議開催

令和元年度 伊賀市社会福祉協議会 決算【事業活動収支】



ココに注目!!

令和元年度 伊賀市社会福祉協議会 トピックス

地域福祉コーディネーター報告書

2016～2018 を発行しました!

地域福祉コーディネーターは、伊賀市内39エリアを担当し、地域福祉活動を充実するための「人づくり・しくみづくり・地域づくり」につながる戦略的な地域支援に取り組んでいます。市からの委託事業として地域福祉コーディネーターが位置づけられてから3年が経過し、これまでの活動実践の報告書を発刊しました。

伊賀市社協

本部・上野地域センターの移転準備をしました

平成9年より活用してきた「上野ふれあいプラザ」の老朽化に伴う閉所により、令和2年4月に開所する「伊賀市総合福祉会館」へ本部および上野地域センター事務所が移転することが決定し、準備を行いました。



去る6月25日に開催された伊賀市社協定時評議員会において、令和元年度事業報告並びに決算がそれぞれ承認されました。報告書や決算書が膨大な資料のため、事業概要のみをご報告致します。全文閲覧ご希望の方は、伊賀市社協本部・地域センター窓口までお申し出いただくか、伊賀市社協ホームページをご覧ください。



伊賀市社協HP ▶ <http://www.hanzou.or.jp/>



令和元年度

伊賀市社会福

地域福祉部

◆圏域事業

地域福祉体制づくり事業・
協議体コーディネート事業

地域福祉コーディネーター配置（地域福祉コーディネーター10人、統括コーディネーター3人）
地域福祉ネットワーク会議設置数37地区（新規1地区）／地域アセスメント39地区更新
地域アンケート実施 2地区（中瀬・諏訪）

◆権利擁護支援事業

日常生活自立支援事業
福祉後見サポートセンター事業

契約件数 198件
相談件数 延べ 254件／福祉後見人養成研修修了者数 累計263人／福祉後見人候補登録者数 12人／福祉後見人受任件数 2件

法人後見事業

法人後見受任 12件（後見7件、保佐3件、補助1件、監督人1件）

◆就労支援事業

生活困窮者自立支援事業

利用者数 58人（生活困窮者就労準備支援事業・子どもの学習支援事業・家計相談支援事業・被保護者就労準備支援事業・ひきこもりサポート事業）

生活福祉資金貸付事業

福祉・教育・小口資金相談 73件 新規貸付 5件／総合支援資金相談 2件／臨時特例つなぎ資金 0件／不動産担保型生活資金相談 0件

緊急食料等提供事業

相談件数 13人 提供数 13セット／県社協緊急食糧支援事業相談件数 54件 提供数80セット／県社協緊急物品等支援提供数 4件 7,035円

障がい者支援に関する事業

／みえ福祉の「わ」創造事業就労活動支援件数 237件 141,390円

指定特定相談支援事業 計画者数 90人

法人運営部

◆法人運営事業

基盤強化推進事業

人事プロジェクト 5回／ふれあいプラザ移転プロジェクト 11回／拠点整備プロジェクト 1回／情報委員会 3回／情報部会 4回／ファンドレイジングプロジェクト13回
地域福祉講演会開催 17回／地域福祉活動推進会議開催 2回／プロジェクト会議 7回
／テーマ別部会開催 12回

地域福祉活動計画推進事業

ふれあいいきいきサロン事業

サロン数 264団体／延べ開催数 3,550回／延べ参加者数 45,643人

広報啓発事業

社協だより「あいしあおう」11回 36,000部発行／ホームページアクセス数 124,002件

市民活動養成研修事業

市民ふくし大学講座（災害ボランティアコーディネーター7人／地域みんなdeまな防災26人／シニアのためのいきいき教室（上野病院） 48人／地域食堂やってみた〜い講座

地域福祉教育推進事業

36人／いが見守り支援員養成講座 1回／見守り支援員認定者数976人／夏休み福祉体験教室参加者 76人／白鳳高校同行見守り支援回数 7回

職員教育研修

研修委員会 5回／職位別研修（新任4日＋体験・管理職5回・自主8回）

認知症・介護予防教室普及事業

延べ開催回数758回／延べ受講者数 14,172人／音楽療法 330回5,171人／3B体操 195回2,793人／転倒予防 135回2,058人／認知症・介護予防教室 98回4,150人

会費事業

一般会員19,926世帯／特別会員 90口／法人・賛助会員 33口／会費総額13,261,500円

福祉団体支援事業

民生委員児童委員連合会・老人クラブ連合会・障害者福祉連盟・遺族会

共同募金配分金事業

共同募金総額 12,181,901円／歳末たすけあい募金総額 6,950,260円

ボランティア・市民活動センター事業

登録団体数 177団体 4,519人／アトラクションボランティア70団体／個人ボランティア数 2,655人／ボランティア相談件数 延べ1,830件／食事サービス事業（食事サービス 318回 延べ10,093食）／伊賀市災害ボランティアセンター準災害時体制移行（台風第19号による被害等）、運営委員会 2回

認知症高齢者やすらぎ支援事業

やすらぎ支援事業利用回数 180回／やすらぎ支援員習熟研修参加 17人

法人運営

理事会 9回／評議員会 3回／監事・監査会4回／地域福祉推進委員会 6地域センター12回
／苦情件数 22件／安全衛生委員会 36回／防災訓練 35回／コスト削減委員会3回



「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現

学習支援員を募集します

生活保護世帯を含む生活困窮世帯の子どもに、学習支援や生活習慣・育成の改善への相談・助言等を行う「学習支援員」を募集します。

【条件】 教員免許を所有、または所有していた方（種類不問）

【対象】

生活困窮世帯の小学校1年生から中学校3年生（生活保護世帯を含む）

【活動時間・頻度】

1時間30分程度で、週1回程度（対象児童・保護者と相談の上決定）

【活動場所】

利用者の自宅等

【謝金】

1回4,000円（交通費込）

【お問い合わせ】

伊賀市社協 就労支援課

☎22-0084

メール oaic@hanzou.or.jp



介護に関する 入門的研修(Web研修)

介護未経験者が介護に関する基本的な知識や技術を身につけ、介護の業務に携わる上での不安を払拭することにより介護分野への参入のきっかけを作り、多様な人材の参入を促進するための研修です。

【受講方法】 インタネットを利用し、本会より配布するテキスト等及び講義動画を視聴し、各科

目修了後にレポートを提出

【受講期間】 2週間（申込受付後、本会より受講日程を案内）

【研修時間】

全6科目21時間（基礎講座2科目3時間/入門講座4科目18時間）

※基礎講座のみ、入門講座のみの受講も可能

【申込期間】

令和2年9月1日（火）～

令和3年2月5日（金）

※受講は2月26日まで

【対象】

三重県内に居住の介護未経験者で定年退職予定者や中高年齢者、子育てが一段落した方、学生など、介護に興味があり、介護を学ぶ意欲をお持ちの方

【参加費・定員】

無料/150名（※先着順）

【その他】

・本研修を修了した受講生には、三重県知事名の修了証明書を交付します。

・本研修にあたり、インターネットに接続したパソコンが必要です。

・入門的研修修了者については、本会が実施する介護職員初任者研修の130時間を109時間に、生活援助研修の59時間を43時間に短縮して受講する事ができます。

【申込・お問い合わせ】

（福） 三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター

☎059-227-5160

認知症・介護予防 教室のご案内

「音楽療法うたおう会」で、楽しく健康づくりをしませんか？

（無料・事前申込必要）

《上野会場》

【日時】 8月3日（月）10時～11時

【日時】 8月4日（火）

13時30分～14時30分

【場所】 府中地区市民センター

【お申し込み先】 上野地域センター

☎21-11112

※6月号でご案内した、7月の「音楽療法うたおう会」は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止します。8月以降も中止になることがあります。

※事前に検温の上、当日受付にてお知らせください。発熱や咳等の風邪症状や体調がすぐれない方は、参加をお控えください。

令和2年度「夏休み福祉体験教室」開催中止について

伊賀市社協では、伊賀市社会福祉法人連絡会との共催により夏休み期間に福祉体験教室を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止することになりました。楽しみにお持ちいただいた皆様には、大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

今日からできる簡単手話講座

* 大丈夫 *

軽く曲げた右手の指先を左胸にあててから右胸にあてる。



伊賀市健康福祉部障がい福祉課 ☎22-9657

若者の職業的自立のための総合相談窓口 いが若者サポートステーション

無料



～15～39歳までの「働きたい悩みを抱えている人とその家族」を支援します～

就職氷河期世代の人も、「サポステ・プラス」(40～49歳)で応援します。

コミュニケーション・マナー講座 「電話での印象をよくする工夫」

7月14日（火）10:00～11:30

講師/伊藤友木子さん(株)Will Staff

★就職相談と各種講座をしています(要予約)★

無料「パソコン講座」開催

【PC入門・ワード・エクセル・パワーポイント】
●日程/7月16日(木)/20日(月)/22日(水)/27日(月)/30日(木)

●時間/10:00～15:15

■住所/伊賀市上野丸之内500 ハイTOPピア伊賀3階
■☎&Fax/0595-22-0039 ■メール/iga-saposute@npo-en.or.jp
■開所日/月～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝 年末年始は休み)
ハローワーク伊賀 出張相談日/7月21日(火) 13:00～16:00



わたしの終活

No.1 遺産相続をめぐるトラブル

Sさん・男性（55歳）

父が亡くなりました。生前は「実家のみでお金はあまりないから」と、相続の準備をしていませんでした。実際に相続が発生すると、「他の兄弟に比べて兄はお金をかけて学校に通っていた」「弟は家を建てる時に支援をしてもらっている」「長年介護をしていて労力も費用も出してきたのに均等に分けられるのはおかしい」などと、それぞれの妻も巻き込んで、兄弟間で遺産分割のトラブルになりました。親の死をきっかけに、仲が良かった兄弟が不仲となってしまう、絆もなくなってしまいました。とても残念です。

●遺産相続の準備は、資産が多い人の話で他人事と考えがちですが、裁判所が関わる相続紛争になった7割以上は、資産が少ない家庭や一般的な資産の家庭です。「うちはお金がないから」という家庭が最もトラブルが多くなります。このような悲劇にならないよう、専門家に相談して遺言書を用意したうえで、内容を相続の当事者で共有しておきましょう。

遺贈寄付をする人が
増えています。

～伊賀市社会福祉協議会への遺贈寄付～

●遺贈をしてくださった方の例

Aさん（80代女性）

遺贈に関心を持ったきっかけは、相続人がいない場合、財産が国庫に入るということを知ったことでした。私は一人暮らしで、相続人となる親族がいません。そのため、最後に残った財産を自分が望む形で使いたいと思い、社会福祉協議会に遺贈して、地元で困った方々の支援に役立ててもらうことにしました。

大変なことが続く中ですが、たくさんの方の幸せとして私の想いが地元に残っていくと嬉しいです。

●遺贈の方法●

- 遺言による寄付
(ご本人による寄付)
- 相続財産からの寄付
(相続人による寄付)
- 香典・供花代からの寄付
(ご遺族などによる寄付)

まずは、お問い合わせください。
温かい想いを実現させていただきたく、
スタッフがお話をお伺いいたします。

お電話・メールで

☎ 0595-21-5866

メール kikaku@hanzou.or.jp

伊賀市社協 遺贈



社会福祉法人

伊賀市社会福祉協議会

企画課 遺贈相談担当

〒518-0829 伊賀市平野山之下380番地 5
伊賀市総合福祉会館 1階

数字で見る伊賀市の福祉

令和2年4月30日現在(前月比)

伊賀市の人口	90,492人(-80人)	※集計処理の関係で前々月末日時点の数値です。
65歳以上の高齢者	29,681人(-10人)	※伊賀市の人口は外国人住民を含めた数です。
高齢化率	32.8%(±0%)	※65歳以上の高齢者及び高齢化率には、外国人住民も含まれています。
75歳以上の高齢者	15,810人(-29人)	※75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には、外国人住民も含まれています。
後期高齢化率	17.5%(±0%)	※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を後期高齢化率と表記しています。
介護保険認定者数	6,147人(-39人)	※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。

あなたのまちの ふれあいいきいきサロン No.158



川合みまもりネット

メンバー数 / 23人～25名
開催場所 / 川合公民館
開催頻度 / 年10回

川合区は、高齢化率41.5%(令和元年9月現在)の地域です。高齢化に課題意識があった当時の区長が、老人クラブや有志に呼びかけ、平成31年4月「川合みまもりネット」を立ち上げました。

川合区には従来から、神仏に祈願する「おこもり」や老人クラブの活動、また有志で高齢者などの地域住民が集う機会がありました。そのため、新たに見守り活動をする団体を立ち上げるのではなく、既存の組織や有志個人の活動を「川合みまもりネット」として位置付け、情報共有できる仕組みをつくりました。

このことにより、これまでは区民の集まりで世間話に終わっていたことを、困りごととして区が把握し、隣近所や民生委員、行政、社協につなぐ“つなぎの支援”ができるようになりました。

サロン代表の奥井さんは、「将来的には、組織に頼らず、区全体として住民同士が助け合うという“緩やかな見守り”ができれば」と語ってくれました。

●活動を始めたきっかけ

長く食に関わる商売をしており、食を通して人と人がつながることは素晴らしいと思っていました。東日本大震災の時に、有志の料理人仲間たちと温かい食事を被災地に届けよう、伊賀の食材を食べて元気になってもらおうと活動を始めました。

●活動内容

9年前に被災地での食を通してのボランティア活動で、元気を届けるはずの私自身が、命の大切さやみんなで助け合う素晴らしさなど、沢山の宝物をもらって伊賀に帰ってきました。地域を応援したり、ボランティア活動に参加する事は自分の人生にとってもプラスになると教わりました。そんな経験から社会貢献活動に興味を持ち、募金などもし、今回コロナの影響で食事に困っている人にお米を届けることを始めました。

●今後の抱負

食に関する仕事をしているので、今後も食に関する事で支援ができればと思っています。商売は、コロナの影響も大きいですが、地域のみんなが少しでも笑顔になるお手伝いが出来ればと思っています。ボランティア活動に参加する事は『心の貯金』です。少しずつでも活動を続けていきたいと思っています。



おかもと みつお
岡本 満夫さん (54歳)
(有)時代屋プロジェクト 代表

我ら／ふくしプロジェクト



No.167

支援をお届けしていきます。

に、今助けが必要の方々に、さまからのお気持ちを大切にいたしておきます。皆を供など、たくさんのご支援をいなど、個人や企業・団体などから寄付金や食糧の提供など、個人や企業・団体の受付を開始しております。ウイルス対策緊急支援募金

編集後記

本会では、「新型コロナウイルス」

編集・発行 伊賀市社会福祉協議会

本部	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)5866 / FAX0595(26)0002
上野	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)1112 / FAX0595(21)8123
いがまち	〒519-1413 愛田 513 番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」 ☎0595(45)1012 / FAX0595(45)1050
島ヶ原	〒519-1711 島ヶ原 4743 番地 島ヶ原福祉センター「清流」 ☎0595(59)3132 / FAX0595(59)3145
阿山	〒518-1313 馬場 1128 番地の1 阿山保健福祉センター ☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577
大山田	〒518-1422 平田 656 番地の1 大山田福祉センター ☎0595(47)0780 / FAX0595(46)1165
青山	〒518-0226 阿保 1988 の1 番地 青山福祉センター ☎0595(52)2999 / FAX0595(52)3555

●この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。